

日本現代中国学会関東部会 2019年度春季修士論文報告会

恒例の日本現代中国学会関東部会春季修士論文報告会を下記の要領で開催いたします。
報告者多数につき、分科会形式で実施します。
万障お繰り合わせのうえ、ご参集下さいますよう、お願い申し上げます。

日時：2019年5月11日（土）13:00-17:25

場所：東京大学駒場キャンパス駒場国際教育研究棟（旧6号館）

314室（歴史・政治分科会）、213室（文学・思想分科会）

※地図：https://www.u-tokyo.ac.jp/campusmap/cam02_01_05_j.html

< 修士論文報告会 >

314室

開会のことば 13:00-13:05 関東部会代表 中村元哉（東京大学）

314室（歴史・政治分科会）

第1報告 13:10-13:55 司会：孫 安石（神奈川大学）

報告者：辛 孟軻（一橋大学大学院社会学研究科）

「近代中国の地理教科書における「東北」地域概念の形成と地域一体性の創出」

推薦者：佐藤仁史（一橋大学）

第2報告 13:55-14:40 司会：佐藤 仁史（一橋大学）

報告者：劉 柯（神奈川大学大学院外国語学研究科中国言語文化専攻）

「清末の福建省留日学生に関する研究—『留学生会館報告』と『官報』を中心に—」

推薦者：孫安石、中村みどり（神奈川大学、早稲田大学）

◇ ◇ 休憩（14:40-15:00） ◇ ◇

第3報告 15:00-15:45 司会：佐藤 仁史（一橋大学）

報告者：郭 夢垚（神奈川大学大学院外国語学研究科中国言語文化専攻）

「清末中国人日本留学生の初期活動について—初期の留学生組織と生活を中心に—」

推薦者：孫安石、中村みどり（神奈川大学、早稲田大学）

第4報告 15:45-16:30 司会：倉田 徹（立教大学）

報告者：黄 哲（東京大学法学政治学研究科綜合法政専攻）

「中国共産党の統治における「闘争の哲学」の研究

—「厳打」運動に見る毛沢東と鄧小平との連続性について—」

推薦者：高原明生（東京大学）

◇ ◇ 休憩（16:30-16:40） ◇ ◇

第5報告 16:40-17:25 司会：青山 瑠妙（早稲田大学）

報告者：景 旻（東京大学大学院総合文化研究科国際社会科学専攻）

「外事の形成と外交—中華人民共和国成立初期の上海を例として—」

推薦者：川島真（東京大学）

213室（文学・思想分科会）

第1報告 13:10-13:55 司会：伊藤 徳也（東京大学）

報告者：田中 雄大（東京大学大学院人文社会系研究科中国語中国文学専攻）

「中国「現代主義」文学の形成とその限界—穆時英・戴望舒を中心に」

推薦者：中村みどり（早稲田大学）

第2報告 13:55-14:40 司会：伊藤 徳也（東京大学）

報告者：朱 力（中央大学大学院文学研究科中国言語文化専攻）

「『白銀時代』と『1 Q 8 4』の比較—反ユートピア文学の視座で」

推薦者：飯塚容（中央大学）

◇ ◇ 休憩（14：40—15：00） ◇ ◇

第3報告 15:00-15:45 司会：中村 みどり（早稲田大学）

報告者：孫 安祺（東京大学大学院総合文化研究科超域文化科学専攻）

「陳舜臣初期作品研究」

推薦者：伊藤徳也（東京大学）

第4報告 15:45-16:30 司会：飯塚 容（中央大学）

報告者：王 秋琳（東京大学大学院総合文化研究科超域文化科学専攻）

「転換期における中国先鋒派作家余華」

推薦者：伊藤徳也（東京大学）

★報告会終了後、関東部会理事会を開催いたします。

◎連絡先：関東部会事務局 中村元哉、阿古智子、家永真幸、倉田徹、福田円